

平成 28 (2016) 年度 登録コンクリート圧送基幹技能者認定試験  
合格基準および総評について

平成 28 年 10 月 31 日  
登録コンクリート圧送基幹技能者認定委員会

【合格基準】

択一式問題	25 問、50 点満点
計算問題	5 問 (各解答数 3)、30 点満点
記述式問題	問題 1 (800 字)、13 点満点 問題 2 (400 字)、7 点満点

- 1) 択一式問題、計算問題、記述式問題の合計得点数が 50%(50 点)以上
- 2) かつ、択一式問題、計算問題の得点数が 50%(40 点)以上
- 3) かつ、択一式問題の得点数が 60%(30 点)以上
- 4) かつ、計算問題の得点数が 10 点以上
- 5) かつ、記述式問題の合計得点数が 50%(10 点)以上  
以上 1)~5)の得点数をすべて満たした者を合格とした。

受験申込者数：94 名 合格者数：69 名 合格率：73.4%

【総評】

- ・ 計算問題については、コンクリート圧送施工技能士 1 級の資格取得者でありながら、圧送作業に必要な計算に関する知識に欠けていると感じられ、計画的な実務への取り組みに疑念を残しました。一層の研鑽を希望します。  
また、事前に過去の試験問題にチャレンジするなどの、受験に向けた準備が足りないと感じられました。これから登録基幹技能者を目指す方々におかれては、受験に向けた答案練習をしっかりと積んでほしいと思います。
- ・ 記述式試験においては、知識がありながらも文章が書けていない答案が見受けられました。登録基幹技能者の業務は、現場や元請会社への提案力が必要とされることから、文書の書き方を訓練し、説明能力を高めてほしいと思います。  
これから登録基幹技能者を目指す方々におかれても、事前に過去の試験問題にチャレンジして、受験に向けた答案練習をしっかりと積んでほしいと思います。
- ・ 試験の合格者にはさらなる研鑽を積まれることを希望するとともに、不合格者には、再度のチャレンジを期待しています。